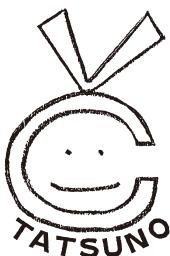


回覧

ボランティア情報紙



福寿年

令和5年3月 第325号



発行:社会福祉法人辰野町社会福祉協議会・辰野町ボランティアセンター・情報紙編集委員会 TEL.41-5558

要約筆記って？ 講習会に参加しました！

要約筆記は、中途失聴者や難聴の方に、会議の進行や話の内容などをその場で文字に書いて伝える筆記通訳のことです。要約筆記サークルまねきネコのみなさんを講師に講習会が開催され、要約筆記と筆談のポイントを教えていただきました。

参加者の感想

「要約筆記」という言葉も知らずに受講した全くの初心者です。まず「聴覚の仕組みとその働きについて」次に感音性難聴のNさんから、ご自身の想い、体験、困りごと、最近、便利になって嬉しい事、不便になった事を伺い、困る場面は日常の中に色々ある事がわかりました。Nさんと講師の方が話されることを要約筆記者の方が速く正確に要約して手書きされるのを見て、かなりの訓練が必要だと感じました。ポイントの講義を受けると徐々に分かりやすいメモが書けるようになったので、日頃から心掛けようと思います。ちょっとした心がけと知識で、コミュニケーションがとれて、暮らしやすくなるために、多くの方に体験してもらいたいと思いました。そうすれば聴覚に障がいのある方だけでなく、日本語を聞き取れない外国の方、高齢者、子供達にも優しいって事ですから。 白鳥淑美

講演会で要約筆記のボランティアの方が活躍する姿に遭遇する度にすごいなァと何十年も思っていました。今回地元での講座でしたので勇気を出して申し込みました。聴力障がいの方の生活や体験、解剖学的なこと、要約筆記に携わる為の基本的な知識を学びました。聞こえづらさも人によってグラデーションのように異なっていることや聞こえ方も同じ人でも耳から脳に届く時にはグラデーションのように聞こえたりするというお話が一番印象的でした。状況を察しながら少しでも意識して身近なところから出来たらいいなと思いました。

林えり子

要約筆記に関心のある方は
ボランティアセンターまで…

第2回 手芸材料バザー開催

辰野ボランティア・市民活動ネットワーク運営委員会主催でボランティアセンターに寄せられた着物や帯、毛糸、生地などの手芸材料を新聞紙で作った袋に詰め放題 100円というバザーを行いました。

売上金 5,400 円を辰野町社協の善意銀行に寄付をしました。



この生地で
何を作ろう
かなあ…。
考えている
と楽しくなっ
てくるね。

福祉体験学習をしました

辰野西小学校

辰野西小学校では、今年度も辰野町ボランティアセンターのみなさんにご協力いただき、福祉体験学習を行いました。

1年生 手話ダンス体験

手話ミュージック「リュシオール」のみなさんから「手話ダンス」を教えていただきました。なじみのある曲を口ずさみながら、楽しくできました。目をキラキラさせ、ノリノリで取り組む姿が印象的でした。



2年生 車椅子体験

ボランティアセンターの長岡さんから車椅子について教えていただきました。車椅子を介助する体験や車椅子に乗る体験をしました。初めて車椅子に触れる子どもが多く、車椅子を知るよい機会になりました。



3年生 ボッチャ体験

県ボッチャ協会の荻野さんと山口さんからボッチャを教えていただきました。障がいのあるなしに関わらず、また性別や年齢を問わず、誰でも親しむことができるスポーツであるボッチャの楽しさを学びました。



4年生 点字体験

講師の田中さんから点字について教えていただきました。しくみについて理解すると、自分の名前や好きなものを打つことができました。またどんなところで点字が使われているのか、みんなで考えることもできました。



5年生 高齢者擬似体験体験

高齢者になってみたらどんな感じなのかを、装具を身につけて体験することができました。「おじいちゃん、おばあちゃんの手伝いをしてあげたい」と、体験を通して大変さに気付き、私たちにできることを考えました。



6年生 ユニバーサルデザイン

実際文具にふれてユニバーサルデザインを体験から考えることができました。今回の福祉体験をきっかけに、ものだけでなく自分の心もユニバーサルデザイン化して「誰かのために」「他の人の視点で」考えられる人に育っていくことを願っています。



生徒会のボランティア活動

辰野中学校

本校では、4月に城前線桜の花びら・がく掃き、7月に資源収集旬間、10月に城前線落ち葉掃き、ユニセフ募金を行いました。

7月の資源収集旬間では、ペットボトルキャップやインクカートリッジ、ベルマーク、書き損じはがきを集めました。クラス100%参加を目指して、各クラスの福祉委員会が呼びかけをしました。多くの人が参加し、ペットボトルキャップは88kg、ベルマークは9805点集めることができました。



収集旬間の様子

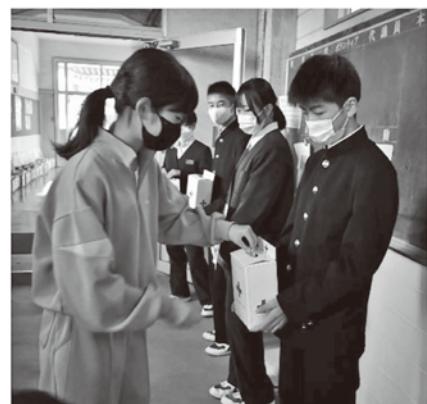


エコキャップ

10月の城前線落ち葉掃きでは、掃除の時間を使って委員会ごとに城前線に落ちている桜の葉を集めました。地域の方々が気持ちよく通行していただけるように心がけて掃除をしました。短時間で多くの落ち葉を集めることができました。



また、福祉委員会の活動としてユニセフ募金を行いました。ユニセフ募金では「すべての子どもに『』を」をテーマに、世界中の子どもたちの「教育」や「安全で清潔な環境」の確保などのために募金の協力を呼びかけました。SDGsを絡め、ユニセフ募金についての目的を委員が伝えることで、多くの生徒が募金に参加してくれました。



お知らせ掲示板



お問い合わせ・お申し込みは

辰野町ボランティアセンター

〒399-0426 長野県上伊那郡辰野町宮木城前 2674-1
TEL (0266) 41-5558 FAX 41-3922
平日午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
eメール volunteer@tatsunomachi.jp

ご意見・ご感想をお寄せください

ボランティア保険加入のおすすめ

いざという時に備えてボランティア保険に加入しましょう。ボランティア活動保険は年間 350 円で活動中の自分自身のケガや他人の身体や財産に損害を与えてしまった場合に補償します。その他にボランティア行事用保険等もあります。

保険料の振込手数料 110 円が別途必要です。

お問い合わせ・お申込みはボランティアセンターまで。

配食サービス「ほのぼのランチ」スタッフ・利用者募集

ほのぼのランチは、ボランティアによる真心こもった手作り弁当を毎週木曜日（祭日以外）に配達ボランティアが直接本人にお届けするふれあい型配食サービスです。



配達ボランティア

月 1 回～4 回木曜日
午前 11 時にぬくもりの里
調理室でお弁当を受け取り、利用者宅に自家用車で
ふれあい訪問し、お弁当を手渡しして下さる方。小さなお子さんといっしょの
配達も大歓迎です。

調理ボランティア

月 1 回木曜日午前 8 時 30 分～12 時まで。ぬくもりの里
調理室にてお弁当作りを行います。4 つの班が交替で行う
ため、月 1 回の活動となります。料理を考えたいという方、
何かしたい！という方、男性も活躍中です！

お弁当ご希望の方

- 町内在住の 70 歳以上の独り暮らし高齢者
- 70 歳以上の高齢者世帯（戸間高齢者だけになる世帯も可）
- 寝たきりの方・認知症及びその介護者
- 障がい者世帯が対象です。

お弁当代は 1 食 400 円です。

それぞれのお申込み・お問い合わせは、辰野町ボランティアセンターまでお願いします。

ボランティア情報紙“福寿草”を
ご希望の方は辰野町ボランティ
アセンターにありますのでお気軽
にお出かけください。

大型アルミ収集を行います。 日時：3月25日(土)15時～16時

辰野町ボランティアセンターで行います。詳しくは回覧板のチラシをご覧ください。

辰野町ほたるの里
世代間交流センター

茶の間
通信99

TEL / 0266-41-2180
FAX / 0266-41-2187
月～土・9:00～20:00

●茶の間ギャラリー ~3月5日(日)まで

＼かわいらしいお雛様 見に来てね！／

荒神山温泉春まつり まちなか展示「雛人形展」

1月の
予定

＼ウグイスと梅の絵柄を塗ります！／

●ぬり絵サロン 3月 3日(金) 10:00～11:30

●オレンジカフェ 3月 8日(水) 10:00～12:00

＼福寿草のリースを作ります！／

●折り紙サロン 3月 17日(金) 10:00～11:30



次回のつぶやきは
黒岩秀与さんです。

小松香緒里

時期と重なって、私の生涯での宝物の時間となりました。

い秘仏は佛法招隆寺の普賢菩薩、惣寺院の十一面觀音、真福寺の本尊〇〇一面、数え出したらキリがないですが、紅葉が綺麗な

をしていたように思えた私ですが、印象深ばせてもらいました。神様と仏様が同窓会をしていました。神様と仏様が同窓会をした。昨年十、十一月に「諏訪神仏プロジェクト」が開催され百五十年ぶりに諏訪上下社神宮寺由来仏像が一斉公開されました。こんな機会はないので、諏訪地域社寺二十五ヶ所と博物館を全て巡り、多くのことを学んだ。昨年十、十一月に「諏訪神仏プロジェクト」が開催され百五十年ぶりに諏訪上下社神宮寺由来仏像が一斉公開されました。この明治時代を迎えた時「神仏判然令」により神様と仏様が別々の道を歩むこととなりました。昨年十、十一月に「諏訪神仏プロジェクト」が開催され百五十年ぶりに諏訪上下社神宮寺由来仏像が一斉公開されました。この

今から一二〇〇年前、神様と仏様が融合する神仏習合という信仰がありました。

つぶやき